

☆トピックス☆

1. 「青少年のための科学の祭典」第7回ひたちなか大会を開催



10月31日～11月1日、青少年のための科学の祭典ひたちなか大会を大盛況のうちに開催できました。日本人2名のノーベル賞受賞の話題もあって、入場者は2日間合わせて9,500名を数えました。

今回の特設テーマは「電波と無線」で、平磯観測所での太陽観測100周年を記念しての展示のほか、無線関連の展示が行われました。そして身近な茨城の生物などもその場で見たり触れたりできました。そんな中でいつも子どもたちに人気なのがロボットでした。

平成28年度の第8回大会も、時代に合った興味深いテーマを特設テーマに設定して盛り立てていきたいと思っています。皆さんと一緒に、この祭典をひたちなかの名物イベントにできればいいと考えています。（四元）

2. 茨城高専キャリアデザイン事業に参加

11月から1月まで、学生の就職準備のためのキャリア教育を担当することになり、会員10名がメンターとして参加しました。自己分析シートとエントリーシートの記入を通して就職先への自己PRの仕方などを、さらに模擬面接で面接の受け方を指導しました。（高島）

3. ひたちなか市情報政策課とITグループの意見交換会

1月18日に平成27年度第2回目の情報政策課・なかなかワーク意見交換会が、市から栗田課長以下2名、なかなかワークからITグループメンバー7名が出席して実施され、今年度の講座及びヘルプデスク関連事業の実績と分析結果の紹介、各種事業内容に関する討議が行われました。昨年夏にリリースされた新OSであるWindows10対応、ヘルプデスク関係で、案内の配布及び市報への掲載強化による相談件数増加策、開設日調整による来場者利便性向上策等に付いて、突っ込んだ意見交換と方向付けが行われ、両者の協働体制強化を図る事ができました。（小池）

4. 新年の会員交流会を開催

1月16日に市内の中根の湯（はこや旅館）で新年会を兼ねた会員交流会を行いました。会員13名が参加し、科学の祭典の成功を祝いつつ今後に向けた展開について語り合いました。（高島）

☆会員交流会の写真☆



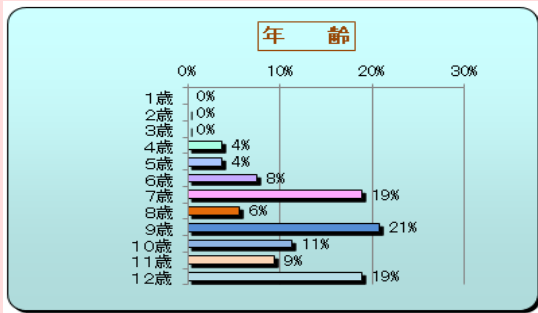
科学の祭典の報告



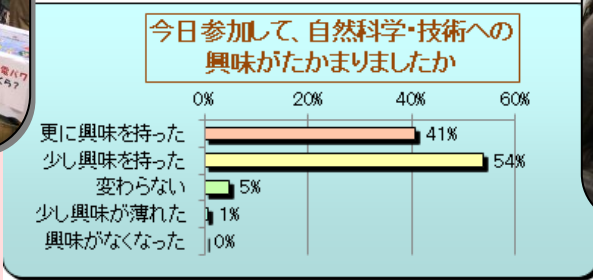
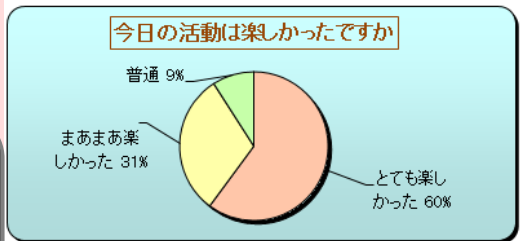
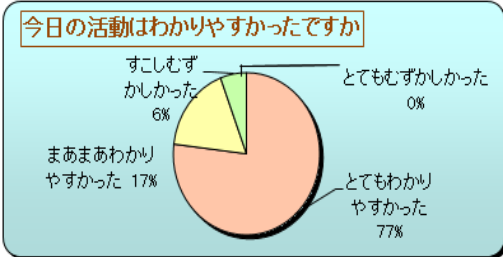
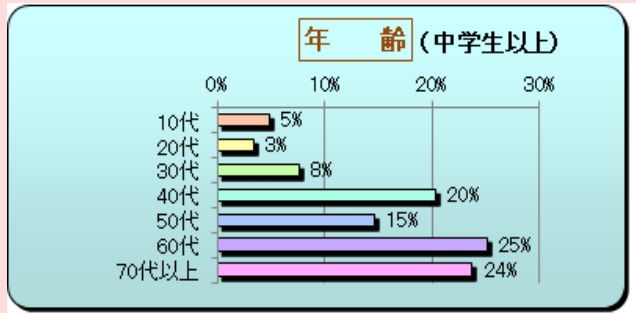
市毛代表の新年のご挨拶



和気あいあいに談笑



アンケートと
会場風景から



☆ 会員募集 ☆

なかなかワークでは新規会員を募集しています。

今までの経験や知識を地域の活性化に役立てたいと思っている方。地域で新しい出会いによる新しいビジネスを始めたいと思っている方。なかなかワークの趣旨に賛同し、ご支援いただける方。地域で新しいネットワークをつくりたいと思っている方。ひたちなか市民以外でも参加できます。学生、SOHOの方の入会も歓迎します。

会費は、正会員 年6,000円 準会員・学生会員 年3,000円です。

*正会員は当団体の運営・活動に参加する方、準会員は当団体からの情報を受ける方です。

お問い合わせ、お申し込みは事務局までお願いします。(Tel.029-264-2488)